

らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ

常木らくだ

嵐山から嵐電に乗って、スタンプラリーのチェックポイント、映画村に到着しました。

この時点で午後1時くらい。

日差しが眩しく気持ちのいい天気です。



さすが映画村！

門構えも格好いい！

と思って中へ入ろうとしたら、こちらは団体専用の入場口（汗）

危ない、危ない……。

気を取り直して、個人の入場口へ……。



映画村の入村券は 2,200 円。

嵐電の1日フリー切符に付属の優待券を提示すると 2,000 円。

ちなみに券売機で1日フリー切符を買った場合、駅の窓口で申告しないと優待券が貰えないので、これから行かれる予定の方は要注意です。



自分は優待券を貰い忘れていたので、途中下車して時間をロスしました。
嵐電は無人駅がほとんどなので、買ったらすぐ貰うのが賢明です。

さて、それでは中へ。

入ってすぐの場所にある大型画面では、刀剣乱舞のオープニングムービーが。



このオープニングムービー、ゲームでは最初の一度しか流れないので、今見たらとても新鮮。

下の写真は特設コーナー。

画面の左奥へ進んで行くと、本丸が再現されています。



その前にスタンプは……と思ったら、逆側の入口に設置してありました。

写真右端の赤い台がそれです。

素早くスタンプをゲットして今度こそ中へ。



再現されているのは、本丸・本陣・池田屋です。

まずは本陣の様子から。

写真は誰もいない瞬間に撮ってますが、どのセットも非常に賑わっていました。



この画像では見切れていますが、ゲーム画面では表示されない、左右の山々も描かれています。

なるほど……。

こんな山深い場所で戦っていたのか……。



こちらは池田屋。

柱の傷もしっかり再現されています。

畳には上がってOK。

コスプレで撮影している方が多かったです。



どこもお客さんがいっぱいでしたが、一番人気があったのは本丸のセット。

右のすみっこにボタンが4つあって、春夏秋冬を変えられる仕様でした。

それにしても……。

普段は窓辺しか見えないけど、本丸って四畳間だったんか……。



特設コーナーの一角には、ゲームへのメッセージ欄が。
まだイベント開始から一週間ですが、早くも付箋で埋め尽くされていました。

以上、今回は映画村（屋内）でした。
次回は映画村（屋外）をお届けしようと思います。

今回は映画村の屋外の様子をご紹介します。

特設エリアから外へ出ると、チンチン電車がありました。
本物ではなく復元ですが、レトロな雰囲気ですね。



左に見えている建物が、刀剣乱舞のコラボフードとデザートを販売している、「お食事処 喜らく」です。

しかし！

お昼時だったせいもあって、待機のお客さんが10組以上！

やっぱり早めに来ないとダメですね……（汗）



仕方ないので名前だけ書いて、先に映画村を一周することに。

上の写真は喜らくの横にある、「可否茶館」というカフェです。

忍者パフェという2,000円（3~4人前）の巨大なパフェが名物らしいです。



こちらは湯屋のセット。

今は冬なのでちょっと寂しいですが、春は枝垂桜がさぞ綺麗でしょうね。

スタンプラリーは3月中旬まで開催なので、桜にはちょっと早いかもしれませんが、機会があれば春にも訪れてみたいです。



こちらは新選組の屯所。

残念ながら門構えだけで中には入れません。

それから次は吉原通り。

ちょっと逆光で暗めですが花街です。



前回はチラッと書きましたが、この日はどうやらコスプレデーだったらしく、レイヤーさんが多数いました。

見かけたジャンルは刀剣乱舞、銀魂、ナルト、忍たま等々。
確かに和風テイストな作品だったら、映画村は絶好の撮影場所ですよ。



敷地の一角にあった稲荷大神。
こちらはセットではなく本物のお社です。

下は土蔵と思いきや、なんとお手洗でした。



江戸時代を忠実に再現ということで、汲み取り式だったらどうしようと心配(?)しましたが、中はごく普通の水洗トイレでした。

それから驚いたのは下の写真。

城から隣の建物へ空中移動する忍者。



よく見たらロボットですが、遠目だと本物に見える！

今回アトラクションは見ませんでした。こういう何気ない風景に驚きが潜んでいるのも、映画村の面白いところだと思います。



しばらく歩いていると、かわいいポニーを発見。

人ばかりで撮れませんでした。隣りには立派な白馬もいました。
ポニーに乗るのは 200 円、白馬は 300 円で、記念撮影できるそうです。



以上、映画村の風景でした。

もはや投稿ブログとは……？状態になりつつありますが、次回は北野白梅町と四条大宮の様子をお届けします。

こんにちは、らくだです。

趣味記事を連投しまくってますが、今回でスタンプラリーは最後です。

映画村を一通り見学した後、先に名前を書いておいた、お食事処へ戻ってきました。



コラボメニューはこの店「喜らく」と、中央広場にある「花見茶屋」で提供。

注文すると特製ランチマットが貰えます。

絵柄はフードとデザートとの2種類で両店共通です。



今回は味噌ラーメンセットとみたらし団子を注文。

ちなみにランチマットですが、フード特典はB4で、デザート特典はA4サイズ。

ツルツと加工された材質で、折ったら跡が残るので、袋持参がオススメです。



御用ビールを飲みながら待機中。

このビールはコラボではなく、この店舗の通常メニューです。
穴あきの蓋がついてくるので、持ち帰った後は、貯金箱として使用できます。

そうこうしているうちに、味噌ラーメンセット登場！



ラーメンの味ですが、味噌のダシがかなり濃厚で、非常に食べ応えあり。
見た目はそれほどでもないですが、いざ食べたらボリューム感抜群です。

左の茶色い物は、肉団子のように見えますが、肉巻おにぎり。
中の米は白米ではなく、炊き込みご飯のような味付きで、おいしかったです。

映画村で食事を済ませた後は、次のチェックポイント、北野白梅町へ向かいました。



北野白梅町は北野線の終点です。

嵐山本線から乗換がある上に、単線で駅数も多いので、結構時間を消費しました。

スタンプポイントは、駅を出てすぐの場所に。



兼さんやったよ！

北野白梅町のスタンプゲット！

このあと北野天満宮へ行きたかったんですが、すでに午後4時（宝物殿の閉館時間）を過ぎていたので、仕方なく四条大宮方面へ引き返すことに。

うーん……。

映画村に長居しすぎた……。



引き返す途中ですれ違った車両。

なんだか嵐電らしくない色だと思ったら、江ノ電コラボのラッピングカーでした。

そんなこんなで、四条大宮へ到着。



近くに壬生寺がある関係か、キャラのチョイスは新選組。

スタンプ台はこの対面にあります。

ちょっとぼやけた写真ですが、とにかく無事に4か所入手。



今回はイベント開始2週目でしたが、1週目が大寒波だった影響もあって、想像以上にたくさんの人出でした。

京都の名所をたくさん巡れたのはもちろん、こういうイベント自体が、一種の祭りみたいで楽しいですね。

他の作品でもこういうコラボがあれば、その時はまた参加したいと思います。



以上、京の軌跡スタンプラリーでした。

次回からは通常更新に戻ります。

投稿記事を待っている皆様（いるのか不明ですが）よろしくお願いします。

【今週のブログテーマ】 今回のテーマ：【「巻き寿司」】

巻き寿司の話題に見せかけた、らくだ図書館のステマ画像。



というわけで太巻きを食べました。

一応説明しておくと、

- (1) 節分の日に太巻きを食べる
- (2) その年の恵方に向かって丸かぶり
- (3) 1本食べ終わるまで話してはいけない

という謎の習慣が大阪にはあります。

海苔業界が広めた風習らしいですが、最近は、全国に規模が広がっているようです。

ちなみにコレ、(3)がネックで。

今は実家を出たから平気なんですけど、昔は兄が絶対に途中で笑わせてきて、太巻きを嘔いたり詰まらせたり、毎年毎年大変な思いをしたものです。

これはアレですね。

牛乳を飲んでる時に笑わせる小学校の給食的なノリ。

牛乳を嘔き出されたらこっちも汚いのに、どうして小学生ってのは、必死にあんな行為をするのでしょうか。

(自分もしたけど)

そういう経歴があるせいか、毎年この時期になるとその頃を思い出して、なんだか懐かしい気分になってしまいます。

スーパーの陰謀という意見もありますが、そのイベントが家族の団欒に一役買っているのも事実ですし、決して悪い部分ばかりじゃないですよ。

というわけで以上、今週のブログテーマ、巻き寿司の話でした。

こんにちは、らくだです。

紹介するのが遅れましたが、らくだ図書館のpapier版、1月分を配信しました。

前回までの表紙カラーは、乙女チックなファンシーピンクで「どうしてこうなった」感満載でしたが、今回は落ち着いた茶色です。

今後半年間はこれで行くので、どうぞよろしくお願いします。

【らくだ図書館（４９）】

<http://p.booklog.jp/book/104639>

今回で49冊目の配信で、2月分が完成すると、なんと50冊達成です。

そしてさらに！

ブログのエントリー数も、近日中に1,500を突破！

最初は半年書くのが目標だったんですが、まさかこんなに長く続けられるなんて、何より自分自身がビックリです。

まあね……。

ぶっちゃけ「投稿ブログの継続年数＝デビューできてない年数」ですが……。

（そこは気付かないフリ）

とにかくこれからも、投稿者ならではのリアルな情報をたくさん発信できるよう、頑張りたいと思います。

あとカクヨムの公開が今月末なので、まだまったく何も用意できていませんが、参加できるように作業を進めていきたいです（汗）

こんにちは、らくだです。

今回はフィギュアスケートの話題です。

フジテレビの公式サイトの一角に、四大陸の紹介ページができていたので、アドレスを貼っておきます。

【四大陸フィギュア 2016】

<http://www.fujitv.co.jp/sports/skate/four-continents/>

<放送予定>

2月18日(木)	19:00~20:54	女子ショート
2月19日(金)	21:00~22:52	男子ショート
2月20日(土)	21:00~23:10	女子フリー
2月21日(日)	19:00~21:54	男子フリー、エキシビション

四大陸選手権といえば、ちょうどバレンタインの頃に開催されることが多いですが、今年は少し遅めですね。

今回個人的に楽しみなのは、男女シングルもさることながら、アイスダンスの村元哉中&クリス・リード組。

村元選手はシングル選手の頃から華やかな印象でしたが、氷上でクリス選手と組んで滑ると、持ち前の優雅な雰囲気は更に際立って魅力的だと思います。

これをキッカケに……というわけではないですが、ペアやアイスダンスも、もっと放送してくれたら嬉しいですね(泣)

というわけで今回は、四大陸への期待でした。

開催はまだちょっと先なので、忘れず録画しようと思います。

出たーwwww

電車の切符と間違っって自動改札機に食券を入れる奴wwww

そうです、私です（真顔）



そんな寂しい失敗はさておき、最近はノマド族という言葉もある通り、カフェやファミレスで作業をする人が増えています。

たとえばスタバで執筆とか、なんか格好いいですね。

コーヒー片手にキーボードを叩くとか、いかにもスタイリッシュな印象ですし。

ただ自分の場合、

- ・後ろから覗かれたらどうしよう
- ・長時間居座って迷惑じゃないだろうか
- ・食事の匂いとか話し声とか、近くのテーブルが気になる
- ・っていうかそもそも、自宅の机の方が、作業スペース広くね？

小心者なので他にも色々気になって、何度かチャレンジはしてみたんですが、すぐに店から出てしまったという（汗）

というわけで自分には向いてないようですが、外で小説を書いてるっぽい人を見かけると、「あの人も投稿者かな？」という親近感がわいてきます。

（プロかもしれませんが）

とにかく執筆スタイルは十人十色なので、自分自身であれこれ試して、一番合う方法を見つけるのが理想ですね。

以上、失敗談から無理やり繋げた、ノマド執筆に関する話題でした。

こんにちは、らくだです。

アップした後に気付いたんですが、前回の記事が、1,500 回目のエントリーでした。

つまりチキン南蛮の食券で電車に乗ろうとした話が当ブログの節目となる記事（困惑）

なんだこのミスは！

これも今年の運勢が凶だからか！

（関係ない）

（ただ単にドジなだけ）

さてさて。

こじつけ感がありますが、このミスといえば、このミス大賞ですね。

先日このミスの要項を見て気付いたんですが、「原稿本文」と「あらすじ」「応募者の個人情報」を、一緒に綴じないように指定がありました。

(<http://konomys.jp/outline/30.php>)

これが例えば電撃になると、応募要項のQ & Aと一緒に綴じるよう書いてあるので、いやはや真逆だなーと。

(http://dengekitaisho.jp/novel_question.html)

字数の規定などはしっかり守っても、その辺はササッと作業してしまうことが多いので、改めて気を付けなきゃと思いました。

小説の内容どうこう以前に、規定違反でせっかくの投稿作品が弾かれてしまうなんて、あまりに悲しいですもんね。

以上、言うまでもない当然の話ではありますが、応募要項は一字一句よく読みたいねという話題でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムブログがまた更新されました。

キャッチコピーやおすすめレビュー等、作品の紹介機能が実装されたようです。

【カクヨムブログ】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2016/02/10/213616>

書店で本を選ぶ場合、帯や店員さんの手書きポップなどを、参考にしますよね。

今回の作品紹介機能は、それと似たような役割を期待して、実装された模様です。

というわけで、是非とも利用したいのですが、肝心の進捗が（滝汗）

いやその。

以前投稿に使った作品だから、データはすでにあるんです。

ただその話は5万字ちょっとしか字数がないので、カクヨムコンテストに参加する場合、今から大幅（約2倍）に書き足す必要があるという。

ま、間に合うのか……？

カクヨム正式オープンまで、残り3週間弱しかないよ……？

まあ仮に10万字いかなくっても、せっかくなので公開はする予定。

ただその場合コンテストは不参加になってしまうので、できれば10万字を越えた状態でアップして、思う存分祭りをエンジョイしたいですけどね。

そんなわけで慌しいですが、読んで楽しめる作品を皆様にお届けできるよう、残り期間頑張りたいです。

本日は2月10日！
電撃の受賞作の発売日です！

というわけで本屋へ駆け込み、無事にゲットしてきました。



4,580 作品の頂点に輝いた作品！

この宣伝文句、自分の落選作を思い出しちゃって、すげーツライ！

ま、それは自分の問題ですからね（汗）

受賞作の発売は前からずっと楽しみでしたし、読み終わったら感想を書こうと思います。

それから作品の発売と同時に、詳しい選評が公開されました。

選考委員による作品講評に加え、作者プロフィールと、受賞者コメントが載っています。

特に受賞者のコメントは、各作者様の個性が垣間見えて、そこがまた面白いです。

リンクはこちら↓↓↓

【第 22 回・受賞作選評】

http://dengekitaisho.jp/archive/index_22.html

投稿作としてこれらの作品を読み、プロの作家さん達は何を感じたのか。

それが非常によくわかる内容で、投稿者としても勉強になります。

ただこの選評、作品によってはかなり核心に迫っているので、純粋に小説を楽しみたい場合は読了後に読むのが賢明かも？

かくいう自分も、ネタバレっぽい箇所は薄目で読み飛ばしたので、詳しい部分は本編を読了後に改めて確認したいと思います。



<序盤の内容>

可愛い同級生と才色兼備な先輩。

しかし2人とも主人公の親友が好きで、恋のキューピッドを頼まれてしまう。

主人公は涙をのんで協力するが、途中で状況に意外な変化が……。

<読了後の感想>

- ・ギャグセンスが強烈
- ・文章が軽快で読みやすい
- ・途中でフラグが次々折れまくる
- ・王道ラブコメに見せかけた変化球
- ・ひたすら笑わせて最後はちょっとシリアス
- ・あとがきを見た感じ2巻が出るっぽい(?)ので楽しみ

とにかくギャグが面白いです。

自分もギャグセンスには自信あったけど完敗です。

(「え、あったの……?」というツッコミはナシで!)

ただ個人的に残念だったのは、公式サイトに載っている選評を先に読んだ影響で、オチがわかってしまった点。

これは作品の問題じゃなくて完全に自分の問題ですが、内容が面白かっただけに、事前情報なく最後まで楽しめたかったなと思いました。

なんでも飛びついちゃダメですね……。

今度からはネタバレ見ないように気を付けよう……。

とにかく受賞作を手にとって読むと、モチベーションが上がりますよね。

自分もあとに続けたいという気持ちが、読み終わった後さらに強くなったので、明日からまた頑張りたいと思います。

カクヨムに小説を投稿しました！

といっても今はプロローグの部分だけ。

しかもサイトオープン前なので、まだ検索や閲覧はできません。

ただし設定は「公開」を選択したので、2月末のサイトオープン日には、見られる状態になっているはず。

ネット上には色々な否定意見もあるようですが、自分はカクヨムにとっても期待しているので、どんなサイトになってくれるのか楽しみです。

個人的には使い勝手も結構いいと思いました。

ただ下書き画面とプレビュー画面が見た目そっくりで、違いと言ったらルビが反映される程度なので、今いるページがどっちなのか頻繁に迷子になります。

あと、章立て機能で混乱中（汗）

なかなか意図した構成にならないので、後でヘルプを読んで勉強してみます。

それより自分にとって深刻なのは……。

締切までに規定字数を満たすのが、スケジュール的に厳しいことで……。

5万字しかない作品を10万字に増やすとなると、作品の構成そのものを、根本的に変えないとダメなんですよね。

どう変えるかは決めたので、昔の原稿を引っ張り出して、現在必死に作業中です。

今まで何度も参加詐欺をしてきた自分ですが、今回ばかりは本当に参加するつもりなので、締切までに字数達成できるよう頑張ってみます。

こんにちは、らくだです。

日本語検定委員会が主催する日本語大賞。
その結果が公式ホームページで発表されました。

【第7回「日本語大賞」】

http://www.nihongokentei.jp/amuse/grandprize/07_result.html

- ・小学生の部 806 点
- ・中学生の部 323 点
- ・高校生の部 99 点
- ・一般の部 317 点
-
- ・合計応募数 1,545 点

応募数は小学生が圧倒的。
これはたぶん学校の団体参加が理由かと思われます。

あと受賞者一覧を見ていると、海外在住者が目立ちますね。
特に高校生部門などは、受賞者の半分以上が海外で、面白いと感じました。

なるほど……。
海外で生活していると、日本語について考える機会が、逆に多くなるのかも……。

ちなみに各部門のトップ作品は、リンクから読むことができます。
どの作品も素敵な内容でしたが、個人的には、おかえりの話が良かったです。

小説を書く者にとって言葉の使い方はとても大事ですが、それと同じくらい、日常生活の言葉も大切にしたいなと改めて思いました。

【今週のブログテーマ】 今回のテーマ：【「お菓子」】

バレンタインにはやっぱり手作りチョコが欲しい！

というわけで作ってみました。

自分で作って自分へ贈る、自作自演のイベントです。



今回は生チョコにチャレンジ。

まずは板チョコ5枚を、細かくみじん切りに。

ひたすら単調な作業ですが、細かいほど溶けやすいので、後の行程が楽になります。

切ったチョコは一旦ボールに集め、生クリーム 100cc を沸騰させます。



完全に沸騰すると膜が張るので、沸騰直前に火を止めるのがコツ。

準備ができたなら生クリームとチョコを混ぜます。

ゆっくりしてると冷めるので、ここは俊敏に行動しましょう。



うわあ！
溶けないうちに固まってきた！

というわけで、熱湯を入れたボールに浸けて、温度を上げます。

よしよし。
どうにか混ぜてくれましたよ。



クリーム状になったチョコを、平らな容器へ流し入れます。
取り出す時の為にクッキングペーパーを敷いておきましょう。

これを冷凍庫で1～2時間ほど冷却。

時間が来たら取り出して、粉末ココアをかけます。
直接振るとダマになるので、茶こしを使うのがポイント。



真ん中の綺麗な部分を皿に載せて、手作り生チョコレート完成です。

最後に記念撮影を。

自作自演系のイベントですが、わざわざ花まで用意しました。

やったね、こんなチョコ貰ったよ！（自分から）



というわけで、今週のブログテーマに絡めた、チョコレート作りの話題でした。

溶かして固めるだけなので、失敗のしようもありませんが、味も美味しかったです。

機会があれば他のお菓子にも挑戦してみたいと思いました。

こんにちは、らくだです。

G A後期の1次発表がありました。

通過された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://ga.sbcr.jp/novel/taisyo/08/index02.html>

応募総数 840作品

1次通過 235作品

通過率 約28%

なに……？

磯野カツオが複数通過だと……？

あと最大では、5作通過してる方がいらっっしゃいますね。

通過リストがカオスというか、無法地帯というか、大変なことになっています。

それから驚いたのは応募総数。

G A大賞って年2回締切りですよ？（汗）

それで840作品って、相当多くないですか？

最近ネット小説に勢いを取られてしまって、応募数が落ち込んでいる新人賞が多いですが、伸びる賞はちゃんと伸びてるんだなーと再確認。

自分もネット小説への転向を検討中ですが、それでも公募出身者であることは誇りですし、今後も投稿界限がどんどん盛り上がってくれると嬉しいです。

以上、G A後期1次発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムブログがまた更新されました。
今回は開発中のアプリをチラ見せする内容です。

[【公式ブログ・『開発中のカクヨムアプリをチラ見せします』】](#)

<要点まとめ>

- ・ビューワーデザイン公開
- ・フォントや背景色はカスタマイズ可能
- ・タッチではなくスクロールで次ページへ移動できる
- ・気に入った小説をフォローしてマイリストを作成できる
- ・アプリのリリース時期は本サイト公開直後の3月（つまり上旬？）

以上です。

現段階で確認できる情報ですと、このアプリは閲覧用で、執筆機能はないみたいです。

ただ、作品はパソコンからアップするとしても、アプリ上の見映えをチェックしておくのは大事ですよ。

なのでリリースされた暁には、自分も使ってみるつもりです。

あと、ブログの最後の気になる言葉↓↓↓

「今回ご紹介できなかった更に便利な機能も鋭意開発中です」

記事内のスクショにヒントがあるみたいですが、探してみても、自分にはどの部分だか全然わかりません
(汗)

まあ待っていれば明かされると思うので、今後も情報をチェックしていきたいです。

こんにちは、らくだです。

手作りチョコの記事が好評で嬉しいです。

わざわざ撮影用の花まで用意して、写真を撮った甲斐がありました。

さて本題。

いたばし国際絵本翻訳大賞の結果が、公式ホームページで発表されました。

参加者には全体の講評が郵送で届きますが、発表ページにも同じデータが置いてあって、参加者以外も閲覧できる状態になっています。

この心遣いは嬉しいですよね。

自分は今回無理だったので、サイト上で読むことができました。

【発表ページ】

http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_oshirase/074/074904.html

<応募総数>

英語部門・607件、イタリア語部門・209件

今回の絵本は文字数こそ少なめですが、詩のような独特の言い回しが多く、翻訳が大変だったみたいですね。

受賞作が出版される可能性もあるので、もし刊行されたら読んでみたいです。

それからサイトの末尾にあります。次回の開催が早くも告知されました。

応募要項などの詳しい発表は2016年9月予定とのこと。

その頃の状況はまだ全然わかりませんが、歴史ある翻訳の賞ですし、次回は参加できたらいいなと思います。

こんにちは、らくだです。

集英社ラノベの2次結果が発表されました。

確か去年はこの時期に1次発表でしたが、もう2次の結果が出ただなんて、今年の選考スケジュールは早いですね。

【発表ページ】

<http://dash.shueisha.co.jp/award/dx4thAward/result.html>

応募総数	780 作品
1次通過	181 作品 (約 23%)
2次通過	30 作品 (約 4%)

わたしの結果？

あえて言おう、1次落ちだと！

てゆーか、1次発表の時も書いたので、もうとっくにバレてますよね（汗）

まあぶっちゃけ、1次で落ちたら名前が出ないので、黙っておけば誰にもわからないんですが、自分を戒めるためにも落選報告はしたい派です。

黙っているとモヤモヤが続いちゃうし、それなら進んで笑い飛ばした方が、気持ちを切り替えやすいというか。

そんなわけで今後も落選報告が続くと思いますが、ごまかすことなく結果を素直に受け入れて、一歩ずつ前に進んでいきたい所存です。

話題を元へ戻しますが、気になる3次発表は、3月中旬予定だそうです。

一体どの作品が通過するのか、自分は落選しましたが、更新を楽しみに待ちたいです。

こんにちは、らくだです。

いつもたくさんのお支援ありがとうございます。

GAの1次通過報告をくださった方、よくウェブ拍手をくれるノベルに投稿された方、これからもよろしくをお願いします。

さてさて。

カクヨムブログがまた更新されました。

今回はトップページに掲載される小説の抽出方法に関する話題です。
最初の一週間はランキングではなく、ランダムで掲載されるみたいですね。

【カクヨムブログ】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2016/02/19/183846>

ランダム掲載の条件は、

- ・ キャッチコピーが設定されていること
- ・ 一定数以上の文字数があること

一定数以上の文字数と言っても、単なるお試し投稿（本文が「テスト」だけとか）を弾く為であって、長文である必要はないようです。

つまり普通に小説を書いているならば、掲載の可能性はある感じですね。

ランダムなので祈るしかないですが、自分の作品も載るといいなと思います。

それから記事内で言及がありますが、アップされた小説はすでに 10,000 件を超えていて、そのうち約 4 割が公開状態の設定だとか。

つまりオープンと同時に 4,000 本の小説が公開されるわけで、その数に改めてビビっておりますが（汗）、自分も良い作品を送り出せるように頑張りたいと思います。

こんにちは、らくだです。

しばらく多忙で見られなかったんですが、いつの間にか電撃大賞の特設サイトが、さらにバージョンアップしておりました。

これですべての作品が出揃いましたね！

【特設サイト】

<http://dengekitaisho.jp/special/>

っていうか10日に更新されたんですね（汗）

すみません。

未読作のネタバレ回避のために、この10日くらい、チェックを怠っておりました。

というわけで今ようやくサイトを見たんですが、新しく追加された、受賞者への直撃インタビューが面白いです。

特に興味深かった質問は、ずばり「受賞時の状況」。

細かい反応は作者によって様々ですが、どのインタビューからも受賞の興奮と喜びが伝わってきて、羨ましい気持ちが自分の中で爆発四散。

いつか……！

いつか自分だって必ず……！

まあでも、憧れの感情だけじゃ、受賞はできませんからね。

そういう未来を自分自身で掴むためにも、今ある現状に甘えずに、日々の執筆を誠実に頑張ろうと思います。

よくコメントをくださる常連さんから、「俺もカクヨム公開設定で 14 万字超えた」という報告が入り、焦りを隠しきれない常木らくだです。

14 万字とか早すぎだろ！

こっちに 4 万字わけてくれよ！

どんだけ優秀なジェバンニだよ！

これはそう、アレですね。

抜きつ抜かれつ仲良くランニングしてる気分だったのに、相手は自分より周回数が 10 周くらい上で、どうやっても追いつけない絶望感が常木らくだを襲う的な。

ちなみに自分は、現在 3 万字です。

はい、そうです。

常連さんに 4 万字もらっても、規定の 10 万字に届きません。

まあでも、2 月 28 日が締切りってというのは、あくまでエントリーの話ですよ。

それまでにプロローグだけでも投稿すれば、コンテストにエントリーできるんですよ。

【準備会ブログのソース】

もちろんプロローグ部分しか載せずに 1 か月も放置したら、人気作品になれるわけないので、3 月中に更新して 10 万字を超える必要がありますけどね。

とにかくそういう状況なので、取り組み中の作品が 3 月末までに形になるように、本気で頑張ろうと思います。

以上、ひどく焦っているため、普段と違うテンションでお届けしました。

最近カクヨムのお話ばかりですが、来週の正式オープンを前に、次第に緊張が高まってきました。

さてさて。

次々更新される公式ブログから、今回はこの記事をピックアップ。

【ユーザー登録でより快適で便利に小説が楽しめます】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2016/02/23/175930>

ユーザー登録すると、

- ・ 閲覧履歴が記録されて、作品を続きから読める
- ・ 小説やユーザーをフォローすると、最新情報が自動的に表示される
- ・ 気に入った作品に「★」をつけたり、おすすめレビューを書いたりできる

ちなみに「★」は加点方式なので、増えるほどいいってことですね。

例えばアマゾンレビューなんかだと、「1」がついたら平均点が下がりますが、そんな心配はしなくてもよさそうです。

あと、サラッと説明がありますが、

「ランキングは色々な数値を元に算出する方向で鋭意策定しておりますが、指標の1つとしてこの★の数も加味する方針です。」

つまり好きで応援したい作品がある場合は、ただ閲覧するだけではなく、ユーザー登録して加点した方がいいようです。

というわけで、紹介だけになりましたが、今回は以上です。

投稿を決めた時は不安でしたが、今は楽しみな気持ちの方が大きいので、早く月末になって欲しいです。

こんにちは、らくだです。
カクヨムブログがまた更新されました。

最近本当にカクヨムの話続きですが、今まさしく作品に取り組んでいる最中なので、どうしても注目してしまうんですね。

というわけでまた紹介。
今回は予約投稿機能に関する説明です。

【予約投稿機能について】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2016/02/24/202248>

最初に小説の管理画面を確認している時、予約機能がないなあーと思ったんですが、オープン後に実装されるみたいですね。

しかも分単位で指定可能らしいので、これは自分にとって非常に朗報。

ブログ内で一例として提案されている通り、自分も毎日一話ずつ公開する予定なので、予約投稿にはお世話になりそうな予感です。

あと実装が見込まれている機能としては、自動バックアップや、執筆中の文字数カウント機能があるとか。

今のところ、文字数はプレビューに行かないと見れないんですね。
編集画面の方でも確認したいので、これは早く実装されて欲しいです。

自分の場合本文はワードからコピーてますが、自動バックアップもあるに越したことはないですし、今後のグレードアップが楽しみになりました。

というわけで、今回はカクヨムに実装予定の、予約投稿機能に関する話題でした。

こんにちは、らくだです。

来たる月曜日の正式オープンを前に、カクヨムブログが一日に何度も更新されるようになり、なんだかこちらまでドキドキしてます。

その中から今回ご紹介するのは、コンテストの応募条件について。

【コンテスト応募条件に関して】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2016/02/25/133516>

- ・ 商業利用中の作品は NG
- ・ 規定文量である本文 10 万字以上は、3 月 31 日までにクリアすればよい
- ・ 指定ジャンル以外の作品のエントリーは無効

記事自体は既出の情報をまとめた内容ですが、特に 2 番目は自分をもっとも気にしている部分なので、改めて明記があって心の底からホッとしました。

よかった……。

来週が締切りだったら、完全にアウトだもんな……。

ただ自分は公募のクセというか、終盤まで書いた後に序盤を書き換えたりするので、そういう余裕も見込んで早めに仕上げたいのが正直なところです。

これからネット小説に移行するなら、即日アップにも、慣れた方がいいんですけどね。突然スタイル変更は無理なので、その辺はまあ、ちょっとずつということで。

とにかくそんなわけで、今回のブログは、応募条件の話題でした。

オープンまで残り 4 日。

週末は最後の追い込みを頑張ろうと思います。

こんにちは、らくだです。

執筆状況に焦っているという記事を書いたら、「頑張れ、16 連打とペガサス流星拳だ」という、どう見ても同世代からのコメントが届きました。

励まし方おかしいだろ！

いや、元気はすごく出たけどさ！

というわけでカクヨムですが、色々悪戦苦闘した結果、以下の設定がどうにか完了。

- ・ キャッチコピー
- ・ 紹介文
- ・ タグ設定
- ・ イメージカラー

今はまだ編集画面でしか見られないので、サイトオープン後に実際に表示させてみて、変な部分があったら直そうと思います。

それにしても、自分でキャッチコピーを書くのは、公募には絶対のない作業なので、なかなか味わえない面白い経験でした。

公募と共通の部分もあるし、逆に戸惑う部分もあるし、ネット小説って新鮮ですね。

今はまだ片足だけを突っ込んだ状態ですが、今後慣れていくことができれば、完全移行も十分にアリかなと思いました。

とにかく体裁は整ったので、あとはオープンを待つだけ。

まだ 10 万字超えは遥か彼方ですが、すでにアップした部分がどういう感じで表示されるのか、オープンの瞬間がとても楽しみです。

こんにちは、らくだです。

またまたカクヨムブログの話題です。

今日は一番気になっていた件について説明がありました。

【イラストとランキングに関して】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2016/02/26/211756>

イラストの方の話題は、「最初は実装しません」という、シンプルな内容です。

そしてランキングは、

- ・ 独自のアルゴリズムで計算
- ・ 公平を期するため数値は非公開
- ・ ランキングの更新は毎日
- ・ 抽出単位は直前の一週間

非公開って……。

そこが一番知りたかったよ……。

とはいえ算出方法がはっきりしていると、ツール等で対策する人が出てくるので、そういうのは気にせず
に作品に集中してねって話ですね。

そう思ったら逆に安心できました。

ランキングは素直に天に任せ、執筆に専念しようと思います。

というわけで今回はランキングの話題でした。

最近カクヨムの話ばかり書いてますが、落ち着いたら他の話もする予定なので、温かく見守っていただければと思います。

大阪城公園の梅林 - 2016.02.27 Sat

こんにちは、らくだです。

大阪城公園の梅林を見てきたので、今回はその模様をお届けします。

まずはさっそく、大阪城の写真。



梅林は天守閣から見て東の、内堀と外堀の間にあります。

まずはその前に腹ごしらえ。

屋台がたくさん並んでいると、何を食べようか迷いますね。



しばらく悩んだ末、たこ焼きを購入。

画像ではスケール感がわかりませんが、普通の2倍くらいの大きさで、かなりボリュームミィなたこ焼きでした。



それでは早速、お花見へゴー。

大阪城は桜が有名ですが、梅も 1,270 本というスケールで、一大名所になっています。

ただ現在は、うーん……。



早咲きは散った後。

普通咲きはずぼみの状態。

という非常に中途半端な状況でした（泣）

公式サイトには満開と書いてあったんですが、この様子を見た感じ、たぶん見頃は来週くらいじゃないでしょうか。



これは割と咲いていた樹ですが、やはりつぼみが目立ちますね。

というわけで。

少し残念な気持ちで会場を出ると、つなぎのコスプレを着た集団発見。



どうやら「ミニオンズランフェス」だとか。

ミニオンズの格好で大阪城を走り、ゴールの広場で野外ライブ、というイベントだった模様です。



聞こえてきたアナウンスによると、参加者は約 6,000 名だったそうです。
自分もミニオンズは見ましたが、こんな人気作品だったんですね。

下の写真は開始前のライブ会場。
裏側には屋台も出ていて、会場はお祭り騒ぎでした。



以上、週末の大阪城公園の様子でした。

残念ながら満開の梅は見られなかったので、時間があれば、来週あたりまた行こうかなと思います。

大阪天満宮の梅 - 2016.02.28 Sun

こんにちは、らくだです。

大阪城公園の梅林へ行った後、大阪天満宮へ寄ってみました。

京阪おでかけ情報によると、天満宮は満開らしいので、梅への期待が高まります。



こちらは入口。

大阪城から徒歩で来たので、すでに結構疲れましたが、とにかく境内へ向かいます。

門をくぐりながら上を見ると……。



壮麗な十二支の飾りが。

下の写真の方が見やすいでしょうか。

南が「午」で北が「子」という具合に、干支は実際の方角に対応してます。



あまり関係ないですが、とうらぶプレイヤーとしては、サイコロのトラウマが蘇ってくる光景ですね……。

それはさておき、さっそく境内へ。

空は雲一つなく晴れわたり、気持ちのいいお天気です。



まず最初はお参りを。

こちらは拝殿の前に飾られた梅の花。

華やかな花弁に思わず目を奪われますね。



お願いします……。

投稿でよい結果が出ますように……。

と6年くらい祈願をしていますが、いまだにデビューできません。



無事お参りを済ませた後、社務所の前を通ってみると、満開の梅が見られました。

大阪城とは種類が違うのか、本当に今が見頃という感じ。

わざわざ歩いて来た甲斐がありました。



こうして満開の花々を見ていると、和やかな気分になれますよね。

普段は花を愛でるような人間ではありませんが、自然の変化で季節の移ろいを感じられるのは、やっぱり日本のいいところだなあと思います。



以上、大阪天満宮の梅でした。

次回からは投稿記事に戻ります。

毎日更新できるように頑張るので、引き続きよろしくお願ひします。

ついにカクヨムが正式オープン！

我が小説『激烈ワナビ戦』も、作品ページが出来ました！

ひとまず今は冒頭だけ掲載している状態ですが、無事にスタートが切れたので、たくさんの皆様にご覧いただけると嬉しいです。

【激烈ワナビ戦】

<https://kakuyomu.jp/works/4852201425154962046>

- ・執筆時期 2010年11月
- ・加筆修正 2016年2～3月
- ・作品ジャンル なんちゃってワナビバトル
- ・新人賞の通過歴 GA、HJ、電撃大賞で1次通過

更新の方針ですが、夕方から夜にかけて、毎日アップします。

全部で30話ちょっとの作品なので、ちょうど月末に完結する予定です。

それと執筆状況については、カクヨムに近況ノートという機能があるようなので、そちらで発信しようかなと。

このブログに書き始めちゃうと、毎日毎日、それだけになりますからね（汗）

カクヨムはカクヨムで頑張りつつ、今まで通り普通の投稿記事もお届けできるよう、使い分けていこうと思います。

何はともあれ、これから1か月間は、祭りですよ！

まだ10万字には程遠いので気は抜けませんが、3月いっぱい自分なりに頑張るので、温かい目で見守っていただけると嬉しいです。